

平成25年第7回(9月)
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
9月18日(水) 5人	①宮 里 芳 男	②上 里 善 清	③大 城 清 松
	④呉 屋 悟	⑤与那嶺 義 雄	
9月19日(木) 4人	⑥有 田 力	⑦仲宗根 健 仁	⑧宮 城 秀 功
	⑨大 城 誠 一		
9月20日(金) 4人	⑩仲 松 勤	⑪大 城 好 弘	⑫長 浜 ひろみ
	⑬伊 礼 一 美		
9月24日(火) 4人	⑭喜 納 昌 盛	⑮城 間 義 光	⑯前 里 光 信
	⑰伊 波 時 男		

一般質問通告内容（平成25年第7回定例会）

質問者	宮 里 芳 男 議 員	質問の相手
1 道路行政について	<p>県道浦添西原線開通により、坂田ハイツ13世帯が立ち退きの予定であり、さらに、ハイツ内を通る道路が現在の道路よりだいぶ下がるとの事ですが、道路の反対側に6世帯が孤立化していく状態になっていきます。</p> <p>(1) 現在の道路より何メートル下がって行くのか、また橋げたで通行するとの事ですが、橋げたの道幅は何メートルになるのか伺います。</p> <p>(2) 今回の道路工事で6世帯が孤立化します。東側は翁長児童公園、西側は県道浦添西原線が走ります。現在でも6世帯の家屋は翁長児童公園側に傾いているとの情報があり、早急な対応が必要だと思います。東側、西側ともかなり下がり住民は不安がっています。調査をし、十分な説明会をすべきだと思いますが。</p>	町 長
2 学力テストについて	<p>全国学力テストが実施され、沖縄県が総合では最下位（2007年のテスト実施以来6回連続最下位）小学校では国語Aと算数Bが46位と最下位は免れた。中学校では全教科で47位であった。</p> <p>(1) 西原町の小学校、中学校の平均点について伺います。</p> <p>(2) 県内市町村中、何位になっているのか伺います。</p>	教育委員長
3 尚円王生誕600年について	<p>平成27年には尚円王生誕600周年になるとの事です。伊是名村に於いては、600年関連事業、歴史、文化遺産等関連事業、観光、イベント関連事業、その他景観づくり等さまざまな事業実施方針が県に提出されています。特に、1. 尚円王生誕600年記念シンポジウム、2. 生誕記念祝賀会等他にいろいろな事業を展開していくとの事で準備を進めている。</p> <p>(1) 西原町としても尚円王生誕600周年事業を実施すべきだと思いますが。</p> <p>(2) 伊是名村と西原町との合同イベント開催が必要だと思いますが。</p>	町 長

質 問 者	上 里 善 清 議 員	質問の相手
1 環境対策	<p>(1) 西原の川が再び、魚や鳥などが戻り、自然の香りがする憩いの場所となる事を願っています。現在、小波津川の整備が行われ、その完成は近いと思いますが、問題は、河川の水質の向上だと思っています。莫大な予算を投じて下水道の整備はされたが、各家庭の財政面の事情で接続率が悪い状況が続いています。そこで、6月の補正で補助をした以降の状況をお伺いします。</p> <p>ア. 接続件数 イ. 1件当たりの補助金額 ウ. 今後も継続して予算計上できるか。 エ. 現在の接続率 オ. 接続啓蒙活動</p>	町 長
2 農業対策	<p>(1) 6月以降の干ばつにより農作物の被害が大きくなっています。西原町におきましても、サトウキビや野菜農家の被害が大きいのと思いますが、それぞれの状況をお伺いします。</p> <p>ア. サトウキビ イ. 野菜 ウ. 一括交付金を活用し補助が出来るか。 エ. 県への補助要請</p> <p>(2) 農家が西原浄水場へ給水要請し、浄水場も快く引き受けています。今のところ、サトウキビへの散水としては使えるが、野菜等には雑菌等の問題があり難しいとの事でした。使用するとしたら、雑菌処理施設を新しく増設する必要があるとの事です。他施設において、雑菌処理施設もあるようであります。施設建設を県へ要請できないかお伺いします。</p>	町 長
3 防災対策	<p>(1) 防災無線が整備されましたが、地域によっては聞き取れない地区もあるようです。先月兼久地区で夏まつりがありましたが、放送が聞き取りにくくもう一度再確認をしていただけないかお伺いします。必要であればスピーカーの増設も検討できないか、お伺いします。</p>	町 長
4 犯罪・事故対策	<p>(1) 情報化社会において、携帯電話やスマートフォンは重要なモバイルツールになっていますが、他方、間違った利用により様々な問題も起こっています。卑しい誘惑に引き込まれ、心無い大人の犠牲になる事件も起こり大変</p>	町 長 教育委員長

質 問 者	呉 屋 悟 議 員	質問の相手
1 町政運営	<p>(1) 総務省の地方公務員給与減額要請に対して</p> <p>総務省が地方交付税の削減に伴う地方公務員の給与減額要請に関し、減額しない自治体は交付税算定に影響することを示唆した文書を、県から市町村に通知していたことを琉球新報(9月4日付)が報じた。</p> <p>職員定数をみても分かるように県内では率先して機構改革や行財政改革を断行してきた本町である。これまで行財改革を行わなかった国などと同律に給与を減額するというのは、あまりにも不平等・不公平である。町長は、この総務省の脅しとも圧力とも受け止められる地方公務員の給与減額要請に対して、どのように対応するのか。</p>	町 長
2 住環境問題	<p>(1) 那覇広域都市計画の中での西原町での位置づけは</p> <p>去年2012年に西原町都市基本計画(都市計画マスタープラン)が改定され、人口フレームが大幅に縮減(2015年=44,500人→2030年=37,000人)され、伴い住居系の市街地拡大面積も大幅に縮小(235ヘクタール→73ヘクタール)された。少子高齢化社会が近づく中、活力あるまちづくりに向こう10年影響を与える問題だと捉えている。</p> <p>見直しの基準年度から過去10年間の人口推移を採用したことが主な要因との答弁を受けたが、庁舎建設やマリントウン事業に伴う周辺整備事業や土地の見直し、県道浦添・西原線及び那覇・北中城線整備に伴う沿線の土地利用見直しなど、今後本町は人口増加が期待される事業が目白押しである。</p> <p>ア. 人口フレーム算出は単に見直しの基準年度から過去10年の人口推移だけでなく、現在・今後の土地利用見直し事業も含めて算出すべきではないか。</p> <p>イ. 那覇広域都市計画の地図を見ると西高東低、那覇市・浦添市など西側ばかりに事業が集中し、本町を含め東部は所々に小規模な都市計画がされているだけである。本町の市街地拡大及び人口増加の方向性は、そもそも那覇広域都市計画ではどのように位置づけられているのか。</p>	町 長

	<p>(2) 土地区画整理事業の施行方法の考え方</p> <p>6月議会の私の質問に、町当局は、「土地区画整理事業は、町施行から地権者中心の組合施行に移行していきたい」との考え方を示した。地権者中心の組合施工は、活力のあるまちづくりを町長自ら積極的に取り組んでいこうとする中で、担当部署が受動的な態度、あるいは地権者への丸投げという消極的な意味に捉えられないか心配する。説明を求めたい。</p> <p>(3) 交通安全問題</p> <p>町道小波津線及び小波津5号線は、中央公民館や南小学校への抜け道になっていることから、道路の幅員が狭い割には交通量の多い町道である。いずれの路線にも三叉路があり、優先道路がどこなのか分からないため、いつ交通事故が起きてもおかしくない状況であった。特に南小学校の通学路と交差する小波津5号線の三叉路は児童・生徒の交通安全対策からも早めに解決すべき問題であった。一時停止の表示あるいは側道の線を引っ張り、優先道路を明らかにすれば解決する問題だと思う。喫緊の交通安全問題として、実は2年以上前から指摘しているが、8月27日によろやく側道に線が引かれた。なぜ、2年以上もそのまま放置されているのか。説明を求める。</p> <p>(4) 都市公園・小波津児童公園の維持管理問題</p> <p>年2回、小波津区は同公園の広場側の清掃作業を行っているが、本来の管理者は西原町である。広場だけでなくブランコや砂場にも雑草が生い茂り、日頃から子どもたちが遊んでいる姿を見かけない、トイレは鍵がかけられているなど、安全面も含めて公園として活用されていない状況である。公園管理者としての町の認識をぜひ示してもらいたい。</p> <p>ア. 小波津児童公園の現状をどのように認識し、対応をどう考えているのか。</p> <p>イ. 町長決裁で策定された西原町公園愛護会活動実施要領について、策定の背景とその目的とは何か。</p> <p>(5) 倒木の撤去</p> <p>津花波・呉屋地内の散策道の出発地点、呉屋区の農村公園から階段で上がった登頂部分に大きな琉球松が横たわっていたのを8月26日に確認した。撤去を求めたい。</p>	町長
--	---	----

質問者	有田力議員	質問の相手
<p>1 行財政について</p> <p>2 教育行政について</p>	<p>(1) 総務省が要請している地方公務員の給与削減に対し、本町はどう対応するのか。</p> <p>(2) 要請に応じない場合、地方交付税を削減するとしている。その場合、本町の削減額はどの程度になるのか。</p> <p>(3) 下水道接続の状況について伺う。 ア. 平成 25 年 3 月末および平成 25 年 8 月末における接続件数と接続率は。 イ. 接続計画に対する達成率は。 ウ. 西原町字内間 7-1 番地の下水道接続にかかる町当局の指導内容について伺う。 エ. 公共下水道接続促進事業が今年度からスタートしているが、何ヶ年の事業となるのか。 オ. 公共下水道接続促進事業とセットした町補助事業を実施する考えはないか。</p> <p>(1) 町立図書館について伺う。 ア. 図書館が所有する蔵書のうち、貸出し等利用されない蔵書は全蔵書のどの程度の比率なのか。 イ. 蔵書図書の処分基準等はあるのか。 処分の判断根拠は。 ウ. 図書貸出予約割当票の取扱いはどのように行っているのか。 エ. 直近 5 ヶ年間の年度別（年別）開館日数および閉館日数は何日か。現状の開館日数をどう考えるのか。各年度（年別）の来館者数は。 オ. 図書館運営に係る直近 5 ヶ年間に於ける各年の人件費額（正規職員・非正規職員・その他）はいくらを要したか。</p> <p>カ. 管理運営を民間へ委託する考えについて町長と教育委員長の考えを伺う。</p>	<p>町長</p> <p>教育委員長</p> <p>町長 教育委員長</p>
質問者	仲宗根健仁議員	質問の相手
<p>1 待機児童について</p>	<p>(1) 町内の待機児童数は。 (2) 認可を目指す認可外保育施設はあるのか。 (3) 町内で事業所内保育施設を設けている企業はあるか。</p>	<p>町長</p>

質問者	大 城 誠 一 議 員	質問の相手
1 2 学期制について	<p>本町では、該制度を平成 19 年度に導入して、7 年目になる。導入のメリットとしては①始業式や終業式、通知表の作成などの回数を減らすことにより授業時数の確保ができる。②それに伴いゆとりのある教育活動ができる。③先生が子どもたちに向き合う時間が取れる。④特色ある学校づくりが可能となる。などとなっているようだ。</p> <p>果たして学校現場で、そのメリットは確保されているのか。</p> <p>保護者からは、「テスト範囲が広くなり大変である」「夏休み前に通知表を見たい」との意見がある。</p> <p>(1) 3 学期制に戻した市町村があると聞いているが、どこの市町村がどんな理由か伺う。</p> <p>(2) また本町においても、保護者や先生方にアンケートを実施し検証する時期にきていると思うがどうか。</p>	教育委員長
2 児童公園等の整備について	<p>児童公園等の整備については、本年度予算として 34 百万円を計上して、翁長児童公園の整備が進められている。</p> <p>(1) 今後どこの児童公園等をどのように整備するのか伺う。</p> <p>(2) 整備計画について管轄自治会の意見をどのように聴取したのか伺う。</p>	町 長
3 東崎兼久線街路整備事業	<p>(1) 本事業については、町道兼久仲伊保線から国道 329 号線を交差して町道与那城呉屋線までの街路整備事業となっている進捗状況について伺う。</p>	町 長
4 中南部地区火葬場・葬祭場建設計画について	<p>(1) 本件については平成 24 年定例会において、担当部局から基本構想並びに基本計画策定中との回答を得ている。進捗状況について伺う。</p>	町 長
5 NPO 法人さわふじへの支援について	<p>(1) NPO 法人さわふじ地域支援センター（さんさん）の活動状況と同法人への支援状況について伺う。</p> <p>(2) 西原町庁舎が移転したあとの支援はどのように考えているのか伺う。</p>	町 長

質 問 者	仲 松 勤 議 員	質問の相手
1 道州制導入について	<p>道州制基本法案が国会に提出される動きがある。道州制は国の権限や財源が移行し増えるため、地方分権が進むとされるが、州都が置かれる都市への一極集中など全国知事会や市町村長会でも反対や賛否が分かれている。「選択と集中」の理論で「地域切り捨て」にならないか。又国民的議論も不十分だと思うがどうか。又沖縄県における単独特別道州制推進との声もあるが、見解を伺いたい。</p>	町 長
2 子どもたちのための保育・教育行政の充実に向けて	<p>認可外保育施設に対する防音対策助成について苦情が相次ぎ政府自民党においても検討し、助成を行うとの事だが児童福祉法の理念に照らしても、後手、後手の対応である。</p> <p>(1) 西原町において、この国の助成の現状はどの様になっているか。</p> <p>(2) 認可外への対応はどの様に推進しますか。又、保育園の数や人数はどのくらいですか。</p> <p>(3) 「防衛施設周辺的生活環境の整備等に関する法律施行令」と西原町の関わり方を伺いたい。 さらに改正についてどう国に求めたいか。</p> <p>(4) 「子ども・子育て会議」が西原町においても設置される運びとなりましたが国・県とどの様に連携し、地域実情を踏まえ事業計画をいつまでに策定するのか。</p> <p>(5) 子どもの教育費である児童手当の用途について、現状と課題はないか。</p> <p>(6) 子育て世帯の経済的負担の軽減するため、他市において0歳児が使う「おむつ」を無料化する事業がスタートしました。クーポン券を配布する方法である。布おむつの希望者には一年分60枚との事。尚、一年分のクーポン券は、約4万円との事。 乳児はおむつを多く使い一番家計を圧迫するとの事。ぜひ実施していただきたいが、どうですか。</p> <p>(7) 東日本大震災で学校施設も大きな被害を受けたことなどを踏まえ、文部科学省は、学校の新しい施設整備の基本方針を策定したとの事。耐震化を2015年度までの目標や、防災拠点としての機能強化をかかげたとの事。 つまり「改正地震・防災対策特別措置法」であるとの事。 我が西原町においての対応はどうですか。各学校は避難</p>	町 長

質 問 者	前 里 光 信 議 員	質問の相手
1 町政について	<p>(1) 西原町庁舎等複合施設建設工事の進捗状況はどうなっているか。又、工事発注に際し、町内・町外企業別に金額を示してもらいたい。町内・町外企業はそれぞれ何%か。</p> <p>(2) 地震等の際、それぞれの自治会がそれなりに対応することになると思うが、各自治会にはその組織が未だ出ていない。自治会々長会でその対応について町はどのような形で進めてきたか。今後はどうなるのか。</p> <p>(3) 西原台団地自治会事務所建設に伴う町への補助金要請について、これまでの経過等からして当自治会が準備出来るお金が 1,000 万円ないと宝くじ等の補助金も 1,500 万円もらえないとの事ですがその点からして町が支援する方策はないか。</p> <p>(4) 一括交付金で町内自治会で活用できるメニューがあるか。他の市町村の状況等もそのようなケースがあるか。</p> <p>(5) 町民の健康な街づくりから考えると町民の為のプール建設は重要との声がありますが、今後計画はあるか。</p> <p>(6) これまで南米へ移民した西原町人の子弟を何年も西原町は受け入れ、多くの研修をさせてきました。その成果は、ある一定の期間等で検証すべきものと思います。よってこれまでに研修を受けた南米の子弟たちが帰国後どのような活躍をしてきましたか。町が把握している内容等について説明を求めます。その使途金はいくらか。</p> <p>(7) 飲酒運転根絶について、町民の交通安全思想の普及高揚活動として町当局はどのような活動を計画しているか。</p>	町 長
2 教育行政について	<p>(1) 町立の小中学校の生徒たちが最近目立ってスポーツ等で活躍しているがそれらの点について、学校別、種目別に説明を求める。それから指導に当たった先生方の苦労話があるならそれも紹介願いたい。</p> <p>(2) 西原南小学校の校舎の耐震調査と雨漏り等の対応について質問します。現場を調査したことがあるなら、実状と今後について具体的に説明されたい。</p>	教育委員長

質 問 者	伊 波 時 男 議 員	質問の相手
1 西原町のまちづくりと土木行政について	<p>(1) 去る3月定例議会において、沖縄都市モノレール浦西駅周辺、徳佐田地域、沖縄自動車道からの進入路として、フルインターチェンジ周辺の幸地地域の合計40ヘクタールの都市計画に当該地区の地権者に対して説明会はどのようなになっているのか。</p> <p>(2) 県道浦添西原線の新設道路工事实施計画における徳佐田570番地付近の町道の迂回道路として計画の地域説明会が去る8月26日に開催されたとの事だが参加人数と当該地域の地権者及び地域の方々に提示された道路計画の内容と（道路の幅員・歩道・その他）説明会参加者からの意見等は。</p> <p>(3) 西原町における県道、国道拡幅、新設工事等において、高低差が生じた工事計画において、3月定例議会に副町長は後背地の整備は今後、町の事業と一体で取組むと答弁されているが、今後、具体的な取り組みと考え方は。</p> <p>(4) 棚原の小字前原、翁長の小字運堂原の農振地域内の農用地区域としての考えかそれとも農用地区域除外として見直していくのか。</p> <p>(5) 県道29号線拡幅工事に伴う翁長737番地付近への進入路の実施計画の内容は。 ア. 道路の幅員と長さは。 イ. 道路の勾配は。 ウ. 消防法上も含めて、将来住宅の建築に伴う建築基準をクリアする道路構造であるのか。 エ. 災害及び緊急時において、避難道路としてみなされるのか。</p>	町 長
2 文化財行政について	<p>(1) 西原町の文化財における有形・無形天然記念物等の文化財の国指定1件、県指定0件、町指定4件に対し、西原町には32行政区の中にはすばらしい文化財が存在していると理解をしているが、西原町の文化財の指定のあり方に対し、どのような認識をされていますか。 ア. 担当者である教育長の見解は。 イ. 西原町長としての見解は。</p> <p>(2) 西原町の一連の文化財、国指定1件、県指定0件、町指定4件以外の未指定文化財は地域の区管理複数人及び個</p>	町 長 教育委員長

<p>3 教育行政について</p>	<p>人管理等があると思う。今後未指定の文化財を順位、文化財の規模を精査し、文化財審議委員会に対し諮問し、答申を受ける等も含め、今後の取り組みは。</p> <p>(3) 文化財を所有する区及び個人の文化財指定する場合、所有権の移転が必要とした場合、一括交付金の対象となるか。</p> <p>(1) 56年ぶりに本国において2020年夏季オリンピック、パラリンピックが東京で開催される事が決定されたが、西原町立小学校3校、中学校2校にオリンピックの象徴である五輪旗を運動場・体育館などの場所に学校側と協議のうえ掲揚してはどうか。</p>	
-------------------	---	--